東京東村山ロータリークラブ　国際ロータリー第2580地区

週報

国際ロータリー・テーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Vol.44　第2191回例会　2011.11.17

今年度会長テーマ　和の心　自然に学びて未来を創ろう

■司会：
野村(裕)例会運営委員

■点鐘：小町会長

■合唱：ロータリーソング
「日も風も星も」

◆ソングリーダー：
熊木会員

■お客様紹介：
戸澤パスト会長

◆ゲスト：入会予定者　島田良親様

■会長報告　小町会長

先日は産業祭では多くの会員の協力のもと、連日天候に恵まれて来場者もなんと9万人を超え賑やかでした。昨年以上に盛況で昼過ぎには当日分が売り切れ状態でした。参加頂いた会員の皆様お疲れさまでした。田中委員長より報告があると思います。
そして次にＦＲＣのホストクラブとして来週23日(祭日)に環境活動として空堀川流域を4市ロータリークラブによる大清掃が実施されます。消防、交通少年団、中学生、地域ボランテアの協力を得て、社会奉仕委員会と実行委員、全会員の皆様、天候は大丈夫そうなので企画、準備から実行までどうぞよろしくお願いします。青少年の参加により、環境とまちづくりを市民と分かち会い、ロータリアンの懇親を深めて頂きたく思います。

■幹事報告　野村(高)幹事

■ガバナー事務所：
・東日本震災復興基金寄付の受入れ延長について
2011年12月末→2012年6月30日まで延長
資料：ロータリーの友11月号(抜粋)
・タイ洪水被害義援金のお願いについて
金額：任意　　〆切り：11月28日(月)

■例会変更：
所沢中央ＲＣ　11月21日(月)→振替休会

■回覧：
ハイライトよねやま
武蔵野女子学院Newsletter
東京小平ＲＣ週報

■例会日／毎週木曜日　12:30～13:30
■例会場／八坂神社　社務所
〒189-0013　東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／赤木　盛一
■事務所／〒189-0013
東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL　042-393-7500

■唱和

社員教育に熱意を注ぐのは立派な職業奉仕だ。

■出席報告　　石山例会運営委員長

在籍会員数	出　席	免　除	欠　席	出席率
32	25	0	4	86.21

■前々回メークアップ修正後前々会欠席：2名
■前々回出席率メークアップ修正後：93.55%
■前々会メークアップ者：
相羽会員：新宿ＲＣ
土方会員：分区会合
飯田会員：京都西ＲＣ
石山会員：理事会
北久保会員：東京銀座ＲＣ
熊木会員：東京銀座ＲＣ
村田会員：地区委員会
中丸会員：理事会
野澤会員：東京御茶ノ水ＲＣ
荻野会員：東大和ＲＣ
嶋田会員：東大和ＲＣ
漆原会員：東大和ＲＣ

■ニコニコＢＯＸ　山宮クラブ管理委員

■ご結婚祝月：
中丸会員

◆小町会長、野村幹事：
島田様ようこそお越し下さいました。これからが楽しみです。産業祭無事修了しました。皆様ご協力ありがとうございました。
◆戸澤会員：今週月曜日に3人目の孫が生まれました。上から男・女・男です。
◆中丸会員：2週連続して休み申し訳ございませんでした。写真ありがとうございます。
◆田中会員：先日の東村山産業祭、無事終える事が出来ました。会員の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。
◆山本会員：写真ありがとうございました。石山会員、タイの話をよろしくお願いします。皆さん寒くなりました。風邪をひかない様に手洗いうがいをして下さい。
◆野澤会員：島田さん、理事会承認おめでとうございました。一日も早い認承式を期待します。
◆漆原会員：田中委員長、産業祭大変お疲れ様でした。写真ありがとうございました。
◆當麻会員、金子会員、山宮会員、嶋田会員、石山会員、熊木会員、北久保会員、五十嵐会員赤木会員：写真ありがとうございました。

本日のニコニコ合計：　26,000円
累　　計　：　492,700円

■委員長報告

■田中社会奉仕委員長

①産業祭について、②空掘川清掃について、③ＦＲＣゴルフ大会について、④地区大会決勝戦について、以上の4項目について説明がありました。

■樺澤会員研修委員

ロータリーの友11月号のご紹介について、町田委員長からお預かりした原稿を代読させて頂きます。
「ジョン･F･ケネディの大統領就任演説の一節に次の名言がある。それは、『国が自分に何をしてくれるのか問うのではなく、自分が国のために何ができるか問うて欲しい。』である。これを、ロータリアンに例えれば、『ロータリーが自分に何をしてくれるのかを問うのではなく、自分はロータリーを通して、社会のために何ができるかを問うて欲しい。』となる。ロータリーは、まさに、この言葉に尽きるのではないかと思う。ロータリーは教えられるものではなく、自己研鑽の場である。分からなかったら会長・幹事に聞くべき

である。聞くは一時の恥、聞かぬは一生損という言葉もある。」
「今月号の左開きの表紙(横組み頁)の表紙は、横浜ロータリークラブの奥津勉様の「東京タワーよ、永遠に」と題した写真で、351メートルの東京タワーを126メートルのレインボーブリッジの中の門に捉えられた構図で、大変に素晴らしい写真である。」と委員長は絶賛されています。この写真の説明は「表紙のメッセージ」と題して掲載されています(縦組み29頁)。
次いで、「11月はロータリー財団月間である。本年度は期中において一般財団法人から公益財団法人に変わり、公益財団法人ロータリー日本財団平成22年度報告であり、貸借対照表などが掲載されている(横組み22頁以下)。さらに、ロータリー財団の新しく立ち上げた、『水をきれいにまじり気なく』と題して、健康のために、水からフッ化物を取り除く活動が紹介され、『ロータリー財団　未来の夢計画』のグローバル補助金などについて詳しく書かれている(横組み5頁以下)。ロータリアンのためのポリオ・プラスの「プラス」入門と題して、ポリオ撲滅活動について掲載されております。残念ながらポリオ(急性灰白髄炎)のワクチンについて、生ワクチンより安全性が高く、先進国で普及している不活性ワクチンについて書かれていないのは残念なところがあるが、是非お読み頂きたい(横組み41頁以下)。」と結ばれています。

■赤木クラブ管理委員長

家族親睦クリスマス会について説明がありました。

■漆原ロータリー財団
委員長

100ドル寄付について説明がありました。

■村田新世代奉仕委員長

中学クイズ大会について説明がありました。

■戸澤国際奉仕委員長

オンツーバンコクについて説明がありました。

■卓話

■卓話者紹介：
目時プログラム委員長

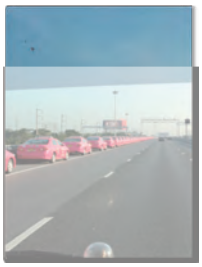
■卓話者：石山会員

私のゴルフスタイルとタイの現状

皆さんこんにちは。今回の卓話は急遽、私がすることになりました。そのせいかあまり深く考えずに臨んでしまい、多少お聞き苦しい点があるかもしれませんが、どうぞご理解の上最後までお付き合い下さいますよう宜しくお願いいたします。
まず、私がタイに行くようになったのは、今から約7年前の2004年です。私の会社の保険を全部おまかせしている保険会社の代理店の社長に、「そろそろ会社も落ち着いているから、タイにでも遊びに行くか。」と誘われたのがきっかけです。最初は、私1人で知らない人と参加するのは嫌だったので、断ったのですが、仲間を誘ってもいいと言われ、それから参加するようになったのですね。南国のタイで、1週間で月火水木金5ラウンドもゴルフするなんて、はじめはキチガイの集団？と思いました。暑いですから。そう思ったのですが、やはり案の定、最初に行った時は5ラウンドでくたくたになって、凄く疲れて帰国したのを思い出します。3・4ラウンド目、つまり3日目・4日目は、ものすごくきつくて耐久レースです。集中力も欠如し、明日もあるからいいやと思って、結構いい加減なゴルフをしてしまいます。それでも思っていたより風が涼しく、日なたは暑いのですが、日陰の風というのは夏でも涼しいことを記憶しています。カートもコースに乗り入れ、打つ所まで連れて行ってくれますので、あまり歩かなくていいのですが、日差しはきつく、帰るころには現地人並に黒くなります。
それから、毎年1回、7月の第１日曜日出発で1週間というようなことで、始めの3年ほどは1年に1回行って

いたのですが、私が1番最初に行った時に誘った仲間がはまりまして、それに言われるがまま私もだんだんとエスカレートし、2008年頃からは1年に8回位行くようになりました。全部ゴルフです。私は皆さんに「タイに何をしに行くの。」と聞かれたら、「ゴルフに行きます。」と必ず言っています。今年は毎月1回、10月までで10回行っていますが、さすがに今月は行けません。なぜなら、普通なら「洪水」と答えるのですが、違います。23日にＦＲＣ空堀川清掃活動があるからです。ちょうどかぶってしまって、普通の例会でしたら休んでタイに参加していましたが、ＦＲＣですと田中委員長も頑張っていらっしゃるので、協力しようということで今回はキャンセルしました。
仲間はこのような状況にもかかわらず、20日出発で1週間行くようです。洪水なんてお構いなしです。マスコミはいつも過剰報道しがちですが、実際聞くのと見るのでは大違いで、ゴルフ場も水が来ていないところはたくさんあります。東の方です。そういう所を選んで行けば問題なくできるはずなので、特に問題なく楽しかったとゆったり帰ってくると思っています。
最近では、こんなに頻繁に行くようになったので、行きの飛行機7時間＆ゴルフ5ラウンドも普通にこなせるようになりました。辛くも感じません。5・6年経験していますので、やはり経験を積み重ねると人間は強くなります。1週間はあっという間で、旅の疲れも残りません。
よく皆さんの質問の中で「タイのゴルフは安いでしょう。」という方がいらっしゃいますが、タイのゴルフははっきり言って高いです。なぜなら、専用車＆専用ガイドが付くからです。ガイドがマージンを取ります。それにゴルフ場も様々で、バンコク市内から1時間以上行けば安くなりますが、30分くらいの所は高いです。遠くに行けば安いです。名門は高いがパブリック的なところは安いです。日本と一緒です。土日、近くて名門、カートは1人1台、指名キャディーでマンツーマン、時間は涼しい7時半から8時スタートとなれば当然高くて当たり前です。だから、平日午後1時スタート、手引きカート、キャディー指名なしなら半額以下の5,000円くらいでできます。
そういう中で色々と選択して、私達も色々と値段との折り合いを付けて、ホテルから1時間以内の普通のコースを選んで平均予算が1万円です。5日間でゴルフが5ラウンドで5万円くらい、キャディーのチップは別で1日1万円くらい。スルーなので昼飯抜きです。これに飛行機、ホテル＆宿泊＆成田空港までの諸費用をプラスすると1ラウンド平均35,000～40,000円の計算になります。日本なら週1で超名門クラブにてプレーできる金額です。だからタイのゴルフは高い月謝です。毎月高い月謝を支払ってきたおかげで、だいぶゴルフも上達しました。もう池は怖くありません。タイは毎ホール池、池というより湖です。ばかでかい池を囲むようにゴルフコースがあります。日本のゴルフ場の池なんて超可愛いものです。
余談ですが、青梅ゴルフクラブに「池さん」という美人キャディーさんがいました。もしまだ勤務されているなら、12月9日のＦＲＣゴルフで再会したいものです。池は池でもこちらの池なら大歓迎です。ちなみにその日は私の誕生日なので、ひょっとすると再会か、はたまた優勝か・・。日本もキャディーさんが指名できるようになればいいのですが・・・。
そんな感じで今年はすでに63ラウンドしています。残り45日、年70ラウンドの記録更新を目指します。来年は100ラウンドを目指して頑張ります!!　本来ならもう少し上手くなってもいいのですが、相変わらずパターは3パット、ドライバーはスライスです。昔、スライス3年と私のゴルフの師匠が教えてくれましたが、私の場合はスライス10年です。まだまだスライスします。困った話です。
さて後半はタイの洪水の状況ですが、ゴルフと絡めているのですが、お手元にある写真にもとづいて、お話を進めていきます。まず①の写真は、私が必ずプレーしていたパインハーストゴルフ場の写真です。真ん中の中央に見える赤いものはピンです。ここでは、私は9月にはプレーしましたが、10月は洪水でプレーできなかったですね、この場所は。今年は年初よりグリーンの大改造をして、とても難しくして戦略性を高めたにも関わらず、まだ水が引いていないです。面白いコースに仕上がった矢先の浸水、ここまで浸水するとゴルフできるまでには、水が引いたとして最低1年～2年かかるのでは・・。すぐに水が引けば別なのですが、引いていないうえに暑いので蒸れてしまって、経営者はたぶん大泣き状態でしょう。そのゴルフ場で働いていたスタッフ＆キャディーは解雇＆転職です。好きなコースだったので、すごく残念です。ちなみに、ここのレストランは「19番ホール」という名前です。
続いて②はそのゴルフ場近くのドンムンアン空港の駐機場の写真です。5年くらい前にスワンナプーム国際空港という最新鋭の国際空港ができたので、今は国内線専用の空港ですが、ここはいわゆるターミナル全部が避難所なっています。皆さんここにテントを張って住んでいます。この辺りもちょっとまた水がさらに上がっているので、ここから避難しなければならないということで、結構タイの人は郊外の方のホテルに避難している人が今は多いです。けれども、郊外も結構いっぱいになってしまっているのですね。私もこの空港は３回くらい利用しましたが、ここは古い空港で、飛行機から降りると暑くて暗くてアジアチックな香りのする空港でした。これはネットから引っ張ってきた写真なのですが、今では写真よりもっと水かさが増えています。
次に③は豪邸が並ぶ住宅街です。タイは、豪邸街は必ずガードマンがいて、普通の人は入れないようになっています。門番みたいな人がいて。その中に100区画くらいある所なのですが、1階が浸水し駐車場の車も水没です。しかし、ペットをおんぶしているこの写真見ると、動物も家族の一員ですから、災害が起きたら助けなくてはいけないということを切実に物語っています。我が家のワンちゃん＆猫ちゃんは誰がおんぶするのか決めておかなければいけません。犬は泳げるかもしれませんが、猫は泳げないので決めてもらわなければいけません。
続いて④は「ワニ」が映っています。これは本当の話で、合成ではないのです。私が行った時もそうなのですが、個人が池で飼っていたものが増水で逃げ出し、一時パニックになりました。それはそうです、どこでワニが浮上してくるかわからないのですから・・・。タイでは池が多いので、ゴルフ場にも小さいワニがたまに出ます。報道では全部捕獲したとのことでしたが・・。それから、タイの洪水で死者が300名以上出ましたが、これは水に飲まれたのではなく、最初

のうちはほとんどが感電死みたいです。報道されていないですね。現地のガイドがそう言っていました。タイは200Vなのですが、タイは貧しいので、ブレーカーを盗んだり、盗電と言うのですが、電線から線を盗んだりして、普通の家には漏電ブレーカーがないみたいで、水が上がってきて家の中で増水した水に足を入れたらビリリ。悲しいお話です。
次に⑤です。私がちょうど車の中から撮った写真なのですが、ここには映っていませんが、現地のニュースではベンツとかＢＭＷとか高級車が水没した映像が放送され、危機を感じた人々は高い所に車を避難させました。バンコクは市内がほとんど平地で高台がないので、高速道路や橋しか高い所がないのです。⑤の写真は、タクシーを高速道路に避難させています。これがすごくキレイでした。200mくらいずっと高台になっている所は全部ピンク色が続いていました。その他、乗用車＆トラック＆バス等みんな高い所に避難です。乗用車は、長期戦なのでいつ水が引くか分からないということで、丁寧にも車のカバーがかけられているものも多数ありました。2ヶ月も3ヶ月も置きっぱなしです。ここで思い出しました、左上の隅に見えるのはＵＦＯかもしれません。話が脱線しましたが、これは決してガソリンスタンド渋滞ではありません。水は来ていましたが、ガソリンはちゃんとありました。高速ですが国が駐車の許可を出しています。そのほか市内の立体駐車場の2階以上は満車状態です。タイは車が高く、家と同じ値段です。シビッククラスのセダンは新車で350万円します。収入は日本の5分の1くらいですから、シビックで大体180万円くらいから200万円くらいの車なので、感覚的に車は日本の10倍する高価なものです。日本で20年落ちカローラクラスのボロボロ車でも30万円くらいします。命より車が大事かもしれないぐらい、大事にしています。
⑥は近くの在住の人から頂いた写真なのですが、最近のコンビニの陳列棚です。私が10月末に行った時には水がありませんでした。水は命の次に大事なものなので、水からなくなっていきました。今は水もない、パンもない、日配ものと言われているものがない、なぜかというと、結局買いだめしている人がいるのです。長期戦ですから。現在バンコク市民は買い出しで150キロ離れたパタヤまで水とか卵とかラーメンを買いに行くみたいです。これは震災の日本と同じで、皆が買いだめするから、商品が納品されてもすぐ売り切れるみたいです。真っ先に姿を消したのは「ペットボトルの水」だったようです。買いだめ注意です。冷静に前もって準備しておきましょう。我が家にも震災の時に高値で買いだめした水やら、非常灯やら乾電池やら、無傷で残っています。今ならたくさんどこにでも売っているのに・・・。
⑦はバンコクで大きな町なのですが、バンコク市内は水が来てないところもたくさんあるのに、土嚢だらけです。どこからこの砂をもってきたのかびっくりするくらいの数です。私が泊まっていたホテルの周辺も土嚢だらけです。こんなところに水が来るの？というところまで土嚢＆シートで補強されています。水は来ないと皆言うのだけれど、準備ということです。本当に水が来たらこんな土嚢では一時はもってもすぐにダメになってしまいます。でも皆がやっているからやっているということで、街が汚くなってしまいました。アスファルトにもあるのですが、砂が漏れて道路が汚いのですね。バンコクは意外と綺麗な町だったのですが、これで汚くなってしまった。異様な光景です。水が引いた後の片付けが大変です。土嚢と言えば、最近日本でもゲリラ豪雨で浸水が多くなっているような気がします。足場のレンタル業者はフェラーリに乗れるくらいもうかっているみたいなので、土嚢のレンタル業者なんていうのも10年後には商売になっているかもしれません。「必要な時にすぐに設置いたします。そして水が引いたらすぐに回収にお伺いします！」というようなのが日本でも商売になる時代がやってくるかもしれません。
最後に⑧は、10月号のロータリーの友に出ていましたが、バンコクから車で北に２時間のアユタヤの世界遺産の一部、アユタヤ歴史公園の中にある遺跡です。現在は水没しています。ツアーに組み込まれるこの有名な場所、たぶん5月にも行く所だと思いますが、私も以前行きましたが、これは石造の首が落とされ、それが何年もかけて樹の根に巻き込まれた様子の写真です。これはものすごく尊いものらしく、そばにはチェーンが張られ、触ることはできません。すごく崇高なものらしく、上から眺めるのはご法度です。しゃがんで同じ目線で拝まないと注意されますよ。「このバチあたりが」。実話です。私は注意されました。頭が落とされているのは、石造等の頭部にお宝を隠す習慣があり、戦争で頭が落とされた結果なのです。この遺跡も水が引き修復までに1年くらいかかるのではないでしょうか。たぶんアユタヤには行くと思いますので、世界大会に間に合うといいのですが。ただこれからは乾期なので、じわりじわりと水が引き、日本も震災から半年もすれば震災のことをちょっと忘れ気味になって物も潤ったりするように、半年もすれば普通に戻るのではないでしょうか。私は、状況にもよりますけれども、12月にはまたバンコクに行こうかなと思います。その結果、世界大会が開催される頃には、何の変わりもないいつものバンコクになっていますので、世界大会に参加申し込みをされた方は安心して頂いて結構です。ワニが浮上してくることもないでしょうし、コンビニには所狭しと商品が陳列されていることでしょう。決して洪水を理由にキャンセルなどしないようお願いを申し上げて私の卓話を終了致します。ご清聴ありがとうございました。



■第1回(11月度)臨時理事・役員会

2011年11月17日(木)
於　八坂神社内社務所 応接間　11:30～

■指名委員会発足の件
小町会長より、本日の臨時理事会において、次次年度の会長指名の委員会を立ち上げ、指名委員を選任することを承認願いたい旨の発言があり、全員一致で承認されました。
選任された委員は。本日の例会時に会長が発表し、例会終了後に第一回の委員会を招集。

指名委員の発表
正副会長、幹事：小町、中丸、野村、赤木会員
会長経験者：目時、當麻会員
会員より：石山、田中、山本、樺澤、(中丸)会員
例会後、当会場にて指名委員会を開催します。
12月1日年次総会にて次次年度会長予定者発表と中丸次年度会長より次年度五大奉仕委員長の発表を予定しています。

■タイ洪水義援金の件
水野ガバナーより、今回のタイ大洪水についての義援金を募りたいとの事。元ＲＩ会長ビチャイ・ラタクル氏縁のラタクル会からタイへ届けるとの事。当クラブとしては、山本直前会長より、募金箱を廻して、各会員の気持ちを頂戴し、会長・幹事が考える募金額に合わせて、当会にて預かっている会費から、差額分を充当し、送金する事とした。

■新入会員承認の件
野澤増強委員長及び荻野会員より、島田様の推薦状が届き、本人の入会意志有りとの申し出により、諮ったところ全員一致にて承認されました。

■東村山産業祭の件
小町会長より、11月12・13日に開催された産業祭の結果報告がありました。
玉葱と牛蒡の販売では粗利益で89,485円となり、ポリオ撲滅募金では、33,423円との事。

■23年10月出席表

	氏　　名	6	12	20	27		
名	細渕　一男						
1	相羽　　正		○	○	△		75
2	赤木　盛一		○	○	○		75
3	土方　義一	○	○	○	△		100
4	飯田　能士	○	△	△	△		100
5	石山　　敬	○	○	○	△		100
6	樺澤　　襄	○	△	○	○		100
7	金子　哲男	○	○	△	○		100
8	北久保眞道		△		△		50
9	熊木　敏己		△		△		50
10	小町　幸生	○	○	○	○		100
11	目時　俊一	△	○	○	○		100
12	村田　秀雄	○	○	△	△		100
13	中條　基成			○			25
14	中丸　繁男	○	○	○	△		100
15	野村　高章	○	○	○	○		100
16	野村　裕夫	○	○		○		75
17	野崎　一重	○	○	△	○		100
18	野澤　秀夫	○	○	○	△		100
19	荻野　　昇	△	△	△	△		100
20	嶋田　憲三	○	○	○	△		100
21	田中　重義	○	○	○	○		100
22	當麻　　誠	○	○	△	○		100
23	戸澤　　忠	○	○	○	○		100
24	漆原　次男	○	○	○	△		100
25	山宮　　隆	○	△	○			75
26	山本　智治	○	○	○	○		100
公式平均		83.87	93.33	90.00	93.55		90.19
出席規定適用免除者							
1	隅屋　宜一	○		○	○		
2	五十嵐光利	○	○	○	○		
3	神崎　　武	○	○		○		
4	高橋　　眞						
5	村越　政光	△	○	○			
6	町田　清二	△	○	○	△		

名：名誉会員　○：出席　△：メークアップ

■点鐘：小町会長